



■発達障害医療研究所所長就任あいさつ■

特性は強固でも本人の成長や周囲のサポートで社会参加は可能です

発達障害医療研究所所長 太田晴久

2022年度より発達障害医療研究所の所長を拝命した太田晴久と申します。何卒よろしくお願い致します。

昭和大学附属烏山病院で、加藤進昌先生が2008年に発達障害専門外来およびデイケアを開設されました。当時は大人の発達障害を診療できる施設は殆どなく、先駆的な試みとして注目を集めました。その中、私も発達障害専門外来を担当してきました。今から十数年前のことです。10年一昔といいますが、気が付いたらそれだけの時間が経ってしまいました。私も子を持つ親ですが、子供の姿をみると、時間の流れる速さを実感します。

これまでに、累計8000人を超える当事者、ご家族が、発達障害の診断、治療を求めて受診されています。「発達障害は治らない」と言われます。確かに、発達障害の特性は強固です。しかし、特性は継続しながらでも、本人の成長や周囲のサポートにより、本人なりの社会参加が可能であることを、この十数年の間に受診された当事者の方々が証明してくれています。決して悲観することなく、長い目でご本人と関わっていただければと思います。

初診時には、幼少期の情報を聞くために、ご家族の同伴をお願いしています。ここではご家族の様々な葛藤や不安が吐露されます。この子に仕事ができるだろうか…、もっと早く気が付いていれば…、私が死んだ後はどうなるのか…。また、たとえ成人であっても、我が子の診断を親が受け入れるのは容易なことではありません。診断されてしまうと、特性が今後も続いていくと認めざるを得なくなります。しかし、本人の生活上の困難を間近で感じ、案ずるからこそ、診断を受け入れようとするご家族の姿があります。

これまで、本人を支えてきたのは、ご家族の方です。診断を受けてからは、ご家族だけでなく、我々のような支援者も加わり支えていくこととなります。さらには、同じ悩みや不安を抱える親同士のつながりも重要です。発達障害の当事者は孤立しがちですが、それはご家族も同様です。東風の会は2013年に創設され、現在は会員数が100名を超えています。このような会報誌の発行や、講演会や家族相談会な



ど様な活動がなされています。発達障害の家族会といえば、児童期の子を持つ父母から構成されるものが中心になります。東風の会は、成人の発達障害の家族会という貴重な性質をもつ、おそらく本邦最大の組織でしょう。家族会は当事者との関わり方を学ぶ機会だけでなく、御家族自身の支えにもなります。東風の会の運営にご尽力いただいている世話人の方々には、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

■産休・育休職員復帰あいさつ■



デイケアの仕事が楽しくて

看護師 大岡由理子

暑い日が続きますが、皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。

この度、2年間の産休、育休を経てデイケアに戻って参りました。涙ながらにお別れの挨拶をさせていただいてからの2年間。あっという間でしたが、コロナ禍での子育ては、本当にストレスの日々でした。デイケアでの楽しかった思い出やメンバーさんのことは忘れたことはありません。この育休期間中、自分でも驚くほどデイケアで仕事することが、生きがいであり、好きであることを実感しました。



復帰して思うことは、毎日デイケアでの仕事楽しくて仕方ありません。本当に幸せな時間です！！

日々、メンバーさんの笑顔に癒され、楽しくコミュニケーションをはかる！！心底楽しい時間です。毎日、デイケアでたくさん笑って自宅に帰ります。今は育児や家事のストレス発散方法が、デイケアでの仕事です。楽しく、笑って仕事ができるなんて私はつくづく幸せだなあと思う今日この頃です。

今後、私自身、発達障害について勉強して、自己研鑽に努め、少しでもメンバーさんやご家族のお役に立てることができたら光栄です。デイケアでは常にメンバーさんやご家族に寄り添いの気持ちを大切にしていきたいと思います。そしてメンバーさんと共に私自身成長していきたいです。

デイケアは自分の居場所

作業療法士 花田亜沙美

東風の会会員の皆様、こんにちは。作業療法士の花田と申します。約1年間の産休・育休を終え、この4月からデイケアに復帰致しました。

5年前の第一子のときは子育てサークルに参加したり、そこで出会ったママ友とお出かけしたりできていましたが、今回はコロナの影響が色濃い時期の育休になりましたまん延防止等重点措置の期間中は保育園の登園自粛を余儀なくされ、送り迎え時に先生やママ友と話をすることも減りました。乳児と幼児を連れて人の少ない公園で遊ぶことと、スーパーに買い物に行くくらいしか外で過ごすことができませんでした。そのように社会との接点の極めて少



ないまま日々過ごしていたため、デイケアに戻れたときは自分の居場所があることにとても喜びを感じました。また、スタッフやメンバーさんに「おかえり」と言っていただけたこともとても嬉しかったです。デイケアを利用されているメンバーの皆様や、ご家族の皆様にとっても烏山病院のデイケアがそんな存在であつたらいいなと思ひながら、これからまた頑張っていきたいです。よろしくお願ひ致します。



■ぶらい千歳烏山商店街②■



スーパーマーケット「シミズヤ」

千歳烏山駅の南口、踏切すぐのところであり、60年以上営業を続けている老舗スーパーです。チェーン店かと思いがちですが、何とここ一店舗しかありません。それだけにこだわりの品揃えです。ホームページにもありますが、品質本位で全国の産地から独自の仕入れを行っているそうです。その言葉通り地方の珍しいものや輸入食材等もあり、酒類も豊富に揃っています。



魚・肉・果物は新鮮ですし、お惣菜も美味しいです。一見価格が高めという印象を持ちますが、良質なものがリーズナブルな価格で提供されています。特に曜日サービスはとてもお買い得です。以前火曜日のサービスで100円のパナナを購入したところ、本当に甘くて美味しく大手スーパーの安売りとは訳が違い、たった100円で感動してしまいました。

いつもとは少し違ったものを食べたい、見てみたいというときは立ち寄ってみてはいかがでしょうか。 (K.S)

〒157-0062 東京都世田谷区南烏山5丁目14-3 TEL03-3309-1331

【営業時間】10:00~25:00 【休業日】なし

■「烏山東風の会」今後のスケジュール ■

東風の会では、感染状況を見つつ十分な感染対策をしたうえで一部の活動を再開しました。

- 家族相談会 8月17日(水) 9月21日(水) 午後1時30分~午後4時
烏山病院 発達障害医療研究所デイルーム

専門家ではありませんが、同じ親の立場として家族会世話人がお話をお伺いします。

- 烏山東風の会女子会 11月26日(土) 午後1時30分~午後4時
烏山病院 リハビリテーションセンター

■参加当日は、コロナクラスターが発生した際の対策の為、お名前、住所等の連絡先の記載をお願いしております

- 世話人会 8月20日(土) 午後1時半から
会員の方の見学、ご参加をお待ちしています。

■9月は東風の会第11回講演会のため、世話人会、女子会はありません。

◇相談会/女子会/世話人会の申し込み・お問合せ先

：「烏山東風の会」携帯 080-3009-1200 kochinokai@au.com

：「烏山東風の会」ホームページ：<https://www.kochinokai.com> お問合わせコーナー



■ 会費振込のお願い ■

この会報誌は「烏山東風の会」に入会している方にお配りしています。4月より新しい年度になりましたので、新年度の会費につきまして1年分6000円、または半年分3000円を、以下のいずれかの銀行口座にお振り込みいただくようお願い申し上げます。

- ① 三菱UFJ銀行 永福町支店 (普) 0106550
「烏山東風の会 会計 黒田邦夫」
- ② ゆうちょ銀行 記号・番号：10000-29576521 「烏山東風の会」
お問い合わせ：黒田邦夫 090-4173-7604

デイケア写真館

歓送迎会イベントを実施して

デイケア向上委員会はデイケアメンバーがより良く交流するために活動しています。

5月には向上委員会主催でスタッフ3人の歓送迎会を行いました。

向上委員会のメンバーは、司会・クイズ・BGMなどそれぞれの担当に分かれて事前準備を進め、僕はクイズ大会の担当をしました。

クイズの内容を考えるのが苦手だったので、他の向上委員会のメンバーに助けを求め、協力してもらいながら作業をしました。当日は、事前にリハーサルをした甲斐もあって、歓送迎会はスムーズに進みました。デイケアメンバーによる、スタッフへの頑張った報告会のコーナーもあり、盛り上がりました。

今後もデイケアメンバー・向上委員会のメンバー・スタッフが心から楽しめるようなイベントを企画・運営していきたいと思えます。(N・T)



※うち一名は2ヶ月のデイケア研修後、作業療法室での勤務となります。